

# 九州の歴史的庭園の存亡

永松義博\*, 杉本和宏, 川信修治, 塚原遼祐, 山下徹也, 山下真輝

南九州大学 環境園芸学部 環境園芸学科

2014年10月1日受付; 2015年1月29日受理

## Endangered historic gardens in the Kyushu district

Yoshihiro Nagamatsu\*, Kazuhiro Sugimoto, Syuji Kawanobu, Ryouyusuke Tsukahara,  
Tetsuya Yamashita and Masaki Yamashita

Faculty of Environmental Horticulture, Minami-Kyushu University,  
Miyakonojo, Miyazaki 885-0035, Japan

Received October 1, 2014; Accepted January 29, 2015

In this study, three hundred and thirty eight historic gardens in the Kyushu district were classified into 6 types according to their conservation conditions. The comparison among garden styles showed that dry landscapes with no ponds nor fountains called *Karesansui* gardens were ideally preserved. On the other hand, among gardens with ponds and fountains, *Chisenkaiyu* gardens, which enable us to enter and easily maintain showed a larger percentage of well-preserved gardens than *Chisenkansyo* gardens which were appreciated mainly from outside the gardens. The comparison among regionally-grouped gardens indicated that a larger percentage of gardens were lost in southern Kyushu than in other areas. Especially in Usuki-Kitsuki, Chiran and Ryukyu groups of gardens, the conditions were generally preserved well, and no gardens designated as cultural properties and managed by the communities had been lost. However, ruined gardens were found even in the designated cultural properties in some areas, suggesting the necessity of reconsidering the way of maintaining those gardens.

**Key words:** *Chisenkaiyu* garden, *Chisenkansyo* garden, historic garden, *Karesansui* garden.

## 1. はじめに

庭園を特徴づけるものには、①自然と風土、②文化と思想、③経済・社会的基盤などがあり、その相互関係がそれぞれの庭園様式を形成する<sup>1)</sup>。すなわち、庭園はその地域の地理、地形、地質、植生、経済、文化、伝統、庭の利用目的と機能、並びに作庭家や施主の地位、思想、意向など、様々な要因によって形づくられている。古来より京都を中心に発展してきた日本の庭園文化は、江戸後期の九州においても郷土の様式ともいえる独自のスタイルやデザインが生み出されるようになった。九州のように中央から離れた地域では、伝統的日本庭園の技術手法の伝播が遅れた。そのため、地域性や郷土性を強調した、形式や様式にとらわれな

い新しい庭園意匠が盛り込まれてきた。近年、郷土色豊かな庭園が消失し始めており、今後の存続が危ぶまれている<sup>2-5)</sup>。

本研究は、九州地方に存在する古庭園の分布状況や特性、各庭園の保存状況の現状調査を行い、この地域の長い歴史と風土の中で生み出された庭園の変化とその要因を明らかにし、今後の保存のあり方を探ることを目的とした。

## 2. 調査方法

1982年から実施した九州地方の歴史的日本庭園の現地調査資料<sup>2)</sup>をもとに沖縄を含めた九州全域の歴史的庭園の現地調査を実施した。庭園の測量、様式や工法の特徴に加え、関連図面や史資料などによって338庭園の所在地、作庭時代、設置者、庭園形式、保存・

\*連絡著者

表1. 保存管理状況の評価

ランク	原形保存	管理状況
A	○	○
A'	○	△
B	△	○
B'	△	△
C	×	×
D	-	

○：良好 △：不十分 ×：不良 -：消失

管理状況を調査・評価した。庭園形式は池泉式、枯山水式の2分類を基本型とし、池泉式については池泉回遊式と池泉鑑賞式の2つに区分した。また、各庭園の保存・管理状況を次のようなA、A'、B、B'、C、Dの6段階のランクに分けた。すなわち、「Aランク：庭園は原形をとどめ、管理状況も良好なもの」、「A'ランク：庭園は原形をとどめているものの、管理不十分なもの」、「Bランク：庭園は原形とは異なるものの、管理状況は良好なもの」、「B'ランク：庭園は原形とは異なり、管理も不十分なもの」、「Cランク：庭園は荒廃し、放置状態のもの」、「Dランク：庭園が消失」とした(表1)。以下A、A'、B、B'、C、Dと示す。

### 3. 庭園群の特徴

今回調査した古庭園のうち庭園が集団として残る15の庭園群について、所在地、庭園形式、自然環境、歴史的背景を表2に示した。

#### (1) 英彦山庭園群

海拔1200mの英彦山岳と丘陵地域に位置し、山中の山伏修験者の宿坊跡に残る庭園であり、背後の山々を借景とした池泉鑑賞式の庭園に山からの自然水を池に取り込み、室町時代から江戸末期にかけての長期にわたって作庭された。

#### (2) 杵築・臼杵庭園群

大分県北東部の国東半島にある杵築藩主松平氏、および臼杵藩主稲葉氏の城下町にある。藩主の菩提寺や武家屋敷に作庭され、傾斜面を利用した池泉鑑賞式、または枯山水式庭園形式である。

#### (3) 唐津・東松浦庭園群

佐賀の北西部に位置し、ほとんどが江戸中期の寺院庭園である。山麓の傾斜面を利用した池庭と平庭式枯山水の混在型である。

#### (4) 人吉相良庭園群

球磨郡の領主を努めた相良氏ゆかりの庭園が残っている。内陸盆地の自然の地形を活かした庭園であり、山麓の湧水池を池泉に利用した庭園、球磨川より導水した池泉庭園が武家屋敷にみられる。

#### (5) 平戸松浦庭園群

九州の西北端に位置し、中世末期から海外との貿易を行い、いち早く異文化を取り入れた土地にある。平戸藩松浦家ゆかりの庭園には西洋文化の影響が窺える。

#### (6) 琉球庭園群

那覇市首里城近辺にあり、室町時代から江戸時代末期にかけてつくられた旧琉球王族の邸宅に庭園が残る。しかしながら、桃山時代から江戸時代中期の庭園および関連した史資料が現存しないことから作庭期間の有無については不明である。地割や構成手法などは日本庭園の伝統様式を受け継ぎ、珊瑚石灰岩を積み上げて主石とする手法は中国風である。日中交流の歴史を物語る表現形式をもつ庭園群である。

#### (7) 久留米庭園群

久留米藩有馬氏の城下町跡に位置し、武家屋敷群(篠山町)、社寺群(寺町)、商家町屋群(通外町)、古農家群(安武町)と江戸時代の建物群が並び、藩主の別邸庭園と武家屋敷跡に庭園が見られる。これらの代表的な3カ所の別邸庭園(有馬氏庭園、堤氏庭園、古賀氏庭園)は、いずれも背後の高良山を借景とし、高良川から池水を引き入れた池泉回遊式庭園である。江戸時代初期から末期にかけての庭園が現存しないことから、この期間の作庭については不明であるが、江戸時代末期には藩主有馬氏の別荘庭園が作庭されている。

#### (8) 肥後細川庭園群

熊本市内にあり、ほとんどが阿蘇の麓から流れる伏流水を利用した池泉回遊式である。東海道五十三次を描写し、富士山を模した景色を配した回遊式の水前寺成趣園がある。

#### (9) 薩摩庭園群

鹿児島市に位置し、錦江湾を距てた桜島を借景とし、自然地形を活かした上下二段の地割りを施した仙巖園(磯庭園)、重富荘庭園、玉里別邸庭園などの藩主の別邸庭園がある。さらに鹿児島市の武家屋敷には市内を貫流する甲突川から取水した江田氏庭園、岡本氏庭園などの池泉庭園があったが、現在は、小松氏庭園、津曲庭園を残すのみである。

#### (10) 志布志庭園群

大隅半島の志布志湾に面する志布志市にあり、自然の緩傾斜面を利用して小高い自然の岩盤上に築庭された枯山水式庭園である。いずれも海石を築山状に石組し、露出した大岩盤の崖を主景とする手法がみられる。

#### (11) 知覧庭園群

麓地区の武家屋敷に残る庭園群であり、江戸時代中期から末期につくられた。平坦地に築山を設け、奇岩奇石の石組、塔灯籠や植込を配置し、裾には小池も作られているが、枯山水式庭園が多い。これらの意匠はシラス(火山灰土)が水分を吸収すると崩れやすい物理的特性によるところも大きい。母ヶ岳を借景に取り入れ、南九州独特のイヌマキを主とし、刈込みにうね

りをもたせた生垣が借景に連続性をもたせている。遠景の山々と近景のダイナミックな石組との対比を明確に表現し、日本庭園の伝統的なデザインを基本としつつも石組には琉球庭園の影響がみられる。

### (12) 八重山庭園群

八重山諸島の主島である石垣島にみられ、水の便が悪いため枯山水式庭園が主である。珊瑚石灰岩を主材とし、狭い急斜面の地形に庭石が階段状に配置され、珊瑚石灰岩を用いた太湖石を彷彿とさせる石組は中国庭園の影響を受けたものと考えられる。

### (13) 鍋島庭園群

長崎南高来郡神代に位置し、佐賀鍋島藩の支藩の神代地区には武家屋敷群からなる伝統的町並みが残る地

区にある。武家屋敷の多くには、池を配した庭園が造られ、池水には神代川からの水を引き入れて各庭園が相互に結ばれている。

### (14) 柳川庭園群

柳川藩立花氏の城下町にあり、筑後平野の南西部の筑後川と矢部川によって形成される地域と、有明海の干拓地からなる低湿地帯に位置し、河川に近接したクリークから池に水が引かれ、有明海の干満の差によって『汐入の庭園』となっている。築山のない平庭の池を中心とした池泉鑑賞式庭園である。

### (15) 秋月庭園群

古処山系の山裾、朝倉市秋月町のなだらかな西斜面に位置し、野鳥川をはじめとする4本の川が豊かな水

表2. 九州の庭園の形式と自然環境

庭園群区	県名	庭園形式			地理的背景	水源	歴史的背景
		池泉回遊	池泉鑑賞	枯山水			
(1) 英彦山	福岡	○			内陸山間部斜面溶岩台地	山畔水	山岳信仰の霊山 修験道の発達
(2) 杵築 白杵	大分	○	○		臨海地帯、別府湾、白杵湾を望む 丘陵性山地が広がる	湧水	杵築藩主松平氏・白杵藩主稲葉氏の城下町 杵築藩主・白杵藩主の菩提寺、寺院庭園
(3) 唐津 東松浦	佐賀	○	○		唐津湾に面した港市 東に山麓（鏡山）	山畔水	唐津藩主の菩提寺、寺院庭園 大陸交通の接点
(4) 人吉相良	熊本	○	○		内陸盆地	球磨川	人吉藩主相良氏の城下町 相良氏別邸
(5) 平戸松浦	長崎	○	○		平戸瀬戸に囲まれた丘陵地帯 隆起海食台地が広がる	湧水	参勤交代および寺社参詣の宿泊地 平戸藩主松浦氏別邸
(6) 琉球	沖縄	○	○	○	沖縄本島南部 東シナ海に面する臨海都市	湧水	琉球王の首都、琉球王の別邸 中国、朝鮮の貿易港
(7) 久留米	福岡	○			北部九州の内陸部、市域の背後に山並み	高良川	久留米藩主有馬氏の城下町 有馬氏別邸
(8) 肥後細川	熊本	○			伏流水の湧水池 市域の北部にかけて丘陵、台地が連なる	阿蘇の伏流水	肥後熊本藩主細川氏の城下町 細川氏別邸
(9) 薩摩	鹿児島	○	○	○	臨海地帯、錦江湾を望み、市域内は丘陵地が 広く分布 3河川の複合扇状地に市域が形成	甲突川 永田川	薩摩藩主島津氏の城下町 島津氏別邸
(10) 志布志	鹿児島		○		臨海地帯、志布志湾に面している 都城盆地を後背地としている		薩摩藩の主要な貿易港 武家屋敷
(11) 知覧	鹿児島		○		薩摩の小京都、薩摩半島の南部中央、南は太平洋に面している 母ヶ岳、後岳など海拔300～500mの山々が分布する		薩摩藩時代の外城としての麓（武士集落） 武家屋敷群の町並み
(12) 八重山	沖縄		○		離島（八重山諸島の主島） 沖積平野		琉球王朝時代の八重山諸島の交通の基点 八重山の頭職
(13) 鍋島	長崎	○			臨海地帯、有明海に面する	神代川	佐賀藩主鍋島氏別邸 武家屋敷群の町並み
(14) 柳川	福岡	○			有明海に面するクリーク地帯 三角州平野、干拓地で平坦	沖端川を源流とするクリーク	柳川藩主立花氏の城下町 立花氏別邸、武家屋敷
(15) 秋月	福岡	○	○		扇状地平野、内陸小盆地、古処山系の山裾	野鳥川	秋月藩主黒田氏の城下町 黒田氏別邸、町人町

環境をつくり出している。藩政期の武家屋敷地区と町屋地区からなる秋月町に、藩主の別邸庭園、武家屋敷庭園、商家の庭園があり、いずれも江戸時代末期に築造された。武家の庭園は、池を中心に背後の古処山系の山々を借景とし、野鳥川から池水を引き込んでいる。また、商家には、離れに囲まれた坪庭がある。周辺の山々の豊かな植物等の天然資源が庭園素材となって秋月地方に多くの庭園を誕生させた。

上記 15 の庭園群を時代と自然環境により分類した(図 1)。雪舟が訪れたと伝わる英彦山庭園群と、中国文化の影響をいち早く受けた琉球の庭園群では、室町時代から作庭が行われていたことが伝承されている。杵築・臼杵庭園群と肥後細川庭園群、薩摩庭園群は江戸時代に入って比較的早い時期に作庭が開始され、他の庭園群は江戸時代中期から末期に集中している。この時期に九州各地において作庭活動が盛んであったことが窺える。

以上のように、九州地方に残る古庭園の特徴として、山間地や平地の自然条件や地形(山系、水系)を巧みに取り入れた作庭が多い。斜面や山麓の地形を利用して造形されたもの(英彦山、杵築・臼杵、唐津・東松浦、平戸松浦、人吉相良、志布志、知覧)、河川(久留米、秋月、鍋島)、クリーク(柳川)や伏流水(肥後細川)を利用した池庭、山や海の景色を利用した借景庭園(薩摩)、珊瑚石灰岩を利用した枯山水式庭園(琉球、八重山)などがある。庭園に用いた郷土の自然や地形、地域の水、土、石などの素材の活用の中に庭園

意匠の地域性が表れている。

江戸時代になると九州各地に庭園が築庭されているが、現在残っているものは特に江戸時代中期から末期の庭園が多い。九州では、枯山水式は江戸時代になってから出現した。近松寺庭園(唐津)に付随した草庵式露地や水前寺成趣園の回遊式庭園の一部に設けられた書院庭園には茶庭があり、また室町時代に作庭された横岳崇福寺の庭園(福岡)と江戸時代に築庭された太宰府天満宮庭園(福岡)、仙巖園(鹿児島)には曲水庭が残っている。江戸時代中期から末期になり、社会が政治的に安定すると、大名らが参勤交代制度の街道沿いの名所や風景に開眼し、庭園趣味が興隆した。また、封建領主としての格式の誇示の必要性、幕府の奨励策などが庭園作庭への動機を与え、これがさらに武家や寺院へと広がり作庭活動が活発に行われるようになったと考えられる。

海外の影響を強く受けた平戸(長崎県)には、異国風の整形式花壇をあしらった松浦氏庭園(棲霞園)が残っている<sup>6)</sup>。琉球には中国的意匠の池庭や枯山水式庭園が出現した。これら外国文化の影響は、知覧庭園など近隣地域の庭園にも影響を与え、九州の庭園の特徴のひとつとなっている。日本文化と中国や西欧文化との接点を庭園にもみることができる。

#### 4. 庭園の保存管理状況

九州地方に残る古庭園(中世~江戸時代末期)の保

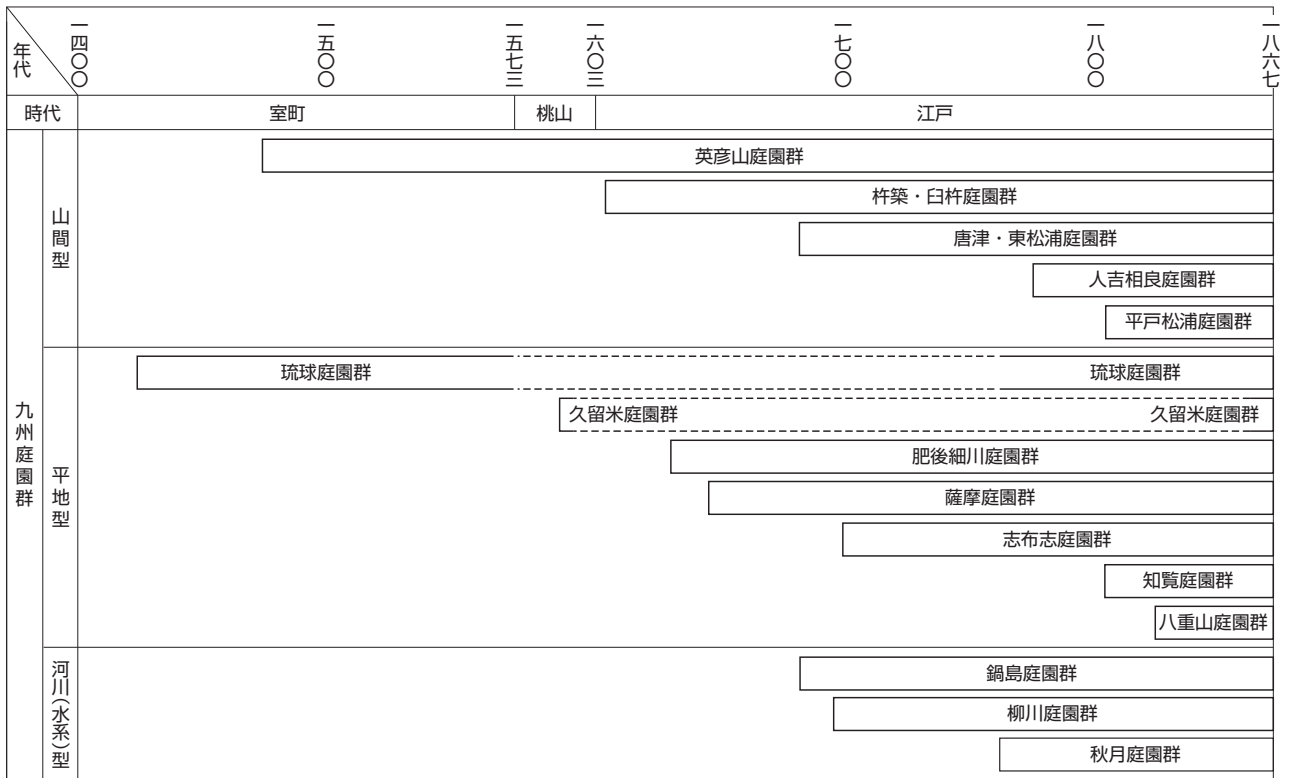


図 1. 時代と自然環境からみた九州の庭園群の変化



表3. 九州に残る古庭園の保存管理状況

県	所在地	作庭時代	庭園名	設置者	庭園形式	状況	変化箇所	水位変化	水質汚濁	空き家	所有権移転	管理困難	家屋増改築	文化財指定
福岡	筑紫野市	室町	武蔵寺庭園	寺院	池泉回遊式	A'	水量減少	●				●		
	八女郡星野村	室町	星野氏庭園	武家	池泉鑑賞式	A'	水量減少	●				●		
	北九州市	室町	村上氏庭園	庄屋	池泉鑑賞式	A'	変化なし					●		
	田川郡添田町	室町	亀石坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	B	樹木伐採	●						国
	大牟田市	室町	定林寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	石組崩落					●		
	太宰府市	室町	横岳崇福寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	池泉護岸崩壊	●				●		
	田川郡添田町	桃山	泉蔵坊庭園	寺院	池泉回遊式	C	池泉護岸	●		●		●		
	田川郡添田町	桃山	旧座主院址庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸一部崩壊				●	●		
	田川郡添田町	桃山	政所坊跡庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸一部崩壊	●				●		
	久留米市	桃山	高良山旧座主庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊				●	●		
	太宰府市	江戸初	太宰府天満宮庭園	神社	池泉回遊式	A	変化なし							
	田川郡香春町	江戸初	高座石寺庭園	寺院	池泉回遊式	B	池泉護岸改修						●	
	朝倉市	江戸初	日照院庭園	寺院	池泉回遊式	C	池泉護岸崩壊	●				●		
	田川郡添田町	江戸初	顕揚坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし				●			県
	北九州市	江戸初	福聚寺庭園	寺院	枯山水式	A	変化なし							
	田川郡添田町	江戸初	楞巖坊庭園	寺院	枯山水式	B'	池泉護岸崩壊	●		●		●		
	福岡市	江戸中	友泉亭庭園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし							市
	粕屋郡篠栗町	江戸中	石井坊庭園	寺院	池泉回遊式	B'	庭園一部改修					●	●	町
	山門郡瀬高町	江戸中	清水寺本坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし							国
	田川郡川崎町	江戸中	魚楽園庭園	藩主	池泉鑑賞式	A	変化なし							国
	甘木市	江戸中	黒田氏庭園	藩主	池泉鑑賞式	B	池泉護岸改修	●	●	●				市
	田川郡福智町	江戸中	興国寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	池泉石組一部崩壊					●		
	久留米市	江戸末	専念寺庭園	寺院	池泉回遊式	A	変化なし							
	うきは市	江戸末	鳥越氏庭園	庄屋	池泉回遊式	A	変化なし							
	朝倉市	江戸末	久野氏庭園	武家	池泉回遊式	A	変化なし							
	糸島市	江戸末	龍国寺庭園(鉄肝園)	寺院	池泉回遊式	A	変化なし							
	田川郡添田町	江戸末	廣瀬(貢)氏庭園	民家	池泉回遊式	A	変化なし							
	北九州市	江戸末	小笠原氏庭園	藩主	池泉回遊式	B	池泉護岸改修	●						
	柳川市	江戸末	立花氏庭園	武家	池泉回遊式	B	池泉一部枯渇縮小	●	●					
	久留米市	江戸末	上野氏庭園	庄屋	池泉回遊式	B	池泉護岸改修							市
	糸島市	江戸末	金龍寺庭園	寺院	池泉回遊式	B	池泉護岸改修:コンクリート							●
	福岡市	江戸末	興徳寺庭園	寺院	池泉回遊式	B'	池泉護岸改修	●				●		
	柳川市	江戸末	松本氏庭園	武家	池泉回遊式	B'	池泉改修	●	●	●		●		
	柳川市	江戸末	河村氏庭園	武家	池泉回遊式	B'	池泉護岸改修・縮小	●	●		●	●		
	柳川市	江戸末	省耕園	神社	池泉回遊式	B'	池泉縮小	●	●			●		
	柳川市	江戸末	三柱神社庭園	神社	池泉回遊式	B'	池泉護岸改修	●	●			●		
	久留米市	江戸末	山水荘庭園	藩主	池泉回遊式	B'	池泉護岸改修					●	●	
	朝倉市	江戸末	坂口寿氏庭園	商家	池泉回遊式	B'	護岸改修	●	●					
	飯塚市	江戸末	野見山氏庭園	商家	池泉回遊式	C	荒廃					●		
	久留米市	江戸末	旧有馬別邸庭園	藩主	池泉回遊式	C	庭園縮小					●	●	
	久留米市	江戸末	堤氏庭園	武家	池泉回遊式	C	池泉縮小・護岸崩壊	●	●	●		●		
	久留米市	江戸末	稲生氏庭園	武家	池泉回遊式	D	庭園消失					●		
	福岡市	江戸末	油山観音堂庭園(正覚寺)	寺院	池泉回遊式	D	庭園消失							
	福岡市	江戸末	妙福寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし							市
	糸島市	江戸末	千如寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし							
	田川郡添田町	江戸末	粉井氏庭園(中村氏)	民家	池泉鑑賞式	A	変化なし					●		
	柳川市	江戸末	戸島氏庭園	武家	池泉鑑賞式	A	変化なし							国
	柳川市	江戸末	友清氏庭園	武家	池泉鑑賞式	A	変化なし							
	柳川市	江戸末	浅田氏庭園	武家	池泉鑑賞式	A	変化なし							
	朝倉市	江戸末	戸波氏庭園	武家	池泉鑑賞式	A'	水量減少	●				●		
	福岡市	江戸末	飯盛神社庭園	神社	池泉鑑賞式	B	池泉の縮小・護岸改修						●	
	嘉麻市	江戸末	松岡氏庭園	庄屋	池泉鑑賞式	B	水量減少	●						
	宗像市	江戸末	宗生寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B	池泉護岸一部改修:コンクリート							●
	柳川市	江戸末	立花氏庭園(東庭園)	藩主	池泉鑑賞式	B	全面改修	●						● 国
	柳川市	江戸末	野田氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B	全面改修	●						
	柳川市	江戸末	竹原氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B	池泉護岸改修	●	●		●		●	
	久留米市	江戸末	北野天満宮庭園	寺院	池泉鑑賞式	B	池泉護岸一部崩壊							
	田川郡川崎町	江戸末	火ノ口氏庭園	民家	池泉鑑賞式	B	築山の土流失							
	田川郡添田町	江戸末	廣瀬(秀)氏庭園	民家	池泉鑑賞式	B	池泉枯渇	●			●		●	
	田川郡添田町	江戸末	廣瀬(泰)氏庭園	民家	池泉鑑賞式	B	池泉護岸改修:コンクリート	●						
	朝倉市	江戸末	市田氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B	池泉縮小・護岸改修	●						
	朝倉市	江戸末	高木文雄氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B	護岸改修							●
	朝倉市	江戸末	坂口(繁)雄氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B	池泉護岸一部改修:コンクリート		●					
	朝倉市	江戸末	坂口(良)氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B	池泉護岸一部改修:コンクリート							●
	朝倉市	江戸末	白木氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B	池泉枯渇・池泉縮小	●	●					●
	柳川市	江戸末	山崎(清)氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池水枯渇	●			●	●	●	
	柳川市	江戸末	米多比氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉改修							
	柳川市	江戸末	花島氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小	●	●	●		●		
	柳川市	江戸末	十時氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小	●		●	●	●		

県	所在地	作庭時代	庭園名	設置者	庭園形式	状況	変化箇所	水位変化	水質汚濁	空き家	所有権移転	管理困難	家屋増改築	文化財指定
福岡	柳川市	江戸末	石橋氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小・護岸改修					●	●	
	柳川市	江戸末	富安氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小・護岸改修	●	●			●	●	
	田川郡添田町	江戸末	財蔵坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	池泉護岸崩壊・枯渇化	●		●		●		
	朝倉市	江戸末	吉岡氏庭園	民家	池泉鑑賞式	B'	池泉消失	●	●			●	●	
	朝倉市	江戸末	白水氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉枯渇縮小・護岸改修	●	●			●	●	
	朝倉市	江戸末	興膳氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B'	護岸改修	●	●	●	●	●		
	朝倉市	江戸末	高木吉広氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B'	護岸改修	●	●			●		
	朝倉市	江戸末	明吉氏庭園	民家	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小・池水枯渇化	●	●			●		
	朝倉市	江戸末	西田氏庭園	民家	池泉鑑賞式	B'	護岸改修	●	●			●		
	朝倉市	江戸末	石田氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B'	池水枯渇	●	●			●		
	朝倉市	江戸末	坂口(正)氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小・護岸改修	●	●			●	●	
	朝倉市	江戸末	大庭氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B'	護岸改修	●				●		
	朝倉市	江戸末	田尻氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小・護岸改修					●		
	朝倉市	江戸末	小川氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B'	池水枯渇					●	●	
	朝倉市	江戸末	篠原氏庭園	商家	池泉鑑賞式	B'	池水枯渇					●	●	
	嘉麻市	江戸末	長教寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	庭園縮小一部消失 石組崩壊					●	●	
	柳川市	江戸末	山崎氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池水枯渇一部枯山水化	●				●		
	柳川市	江戸末	坂井氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉縮小・護岸改修 池水枯渇	●	●	●		●		
	柳川市	江戸末	青木氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池水枯渇・縮小	●	●			●	●	
	柳川市	江戸末	荒巻氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉の縮小	●	●	●		●		
	柳川市	江戸末	真勝寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池水枯渇・縮小・改修			●		●		
	田川郡添田町	江戸末	橋本坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊				●	●		
	田川郡添田町	江戸末	曼珠院庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸改修	●		●		●		
	田川郡添田町	江戸末	立石坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊・枯渇化	●	●			●		
	田川郡添田町	江戸末	増了坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊・枯渇化	●	●			●		
	田川郡添田町	江戸末	松養坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊・枯渇化	●		●		●		
	田川郡添田町	江戸末	旅殿庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉枯渇 護岸崩壊	●	●	●		●		
	うきは市	江戸末	大生寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸一部崩壊	●				●		
	朝倉市	江戸末	後藤氏庭園	商家	池泉鑑賞式	C	池水枯渇	●	●	●		●		
	朝倉市	江戸末	秋月城内庭園	藩主	池泉鑑賞式	C	池泉枯渇 護岸崩壊 庭園縮小	●				●		
	柳川市	江戸末	照明寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	D	庭園消失							●
	柳川市	江戸末	津留氏庭園	武家	池泉鑑賞式	D	庭園消失					●		●
	久留米市	江戸末	吉和氏庭園	武家	池泉鑑賞式	D	庭園消失					●		
	田川郡添田町	江戸末	成円坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	D	庭園消失				●			
	田川郡添田町	江戸末	円印坊庭園	寺院	池泉鑑賞式	D	庭園消失				●			
	朝倉市	江戸末	井村氏庭園	商家	池泉鑑賞式	D	庭園消失							●
	福岡市	江戸末	崇福寺庭園	寺院	枯山水式	A	変化なし							
	糸島市	江戸末	納富氏庭園	庄屋	枯山水式	A	変化なし							
	朝倉市	江戸末	田代氏庭園	武家	枯山水式	A	変化なし							
	糸島市	江戸末	庄崎氏庭園	庄屋	枯山水式	B	石組改修一部崩壊							
	柳川市	江戸末	玉樹院庭園	寺院	枯山水式	B'	庭園縮小					●	●	
	久留米市	江戸末	内藤氏庭園	武家	枯山水式	D	庭園消失							●
	福岡市	江戸末	円覚寺庭園	寺院	池鑑・枯山・露地	B'	池泉一部護岸：コンクリート					●		
佐賀	小城市	江戸初	桜岡庭園(自樂園)	藩主	池泉回遊式	A	変化なし							
	武雄市	江戸中	御船山庭園	藩主	池泉回遊式	A'	変化なし					●		
	唐津市	江戸中	恵日寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし							
	唐津市	江戸中	医王寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし							
	杵島郡江北町	江戸中	江口氏庭園	旅籠	池泉鑑賞式	A'	水量減少	●				●		
	唐津市	江戸中	龍泉寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A'	水量減少	●				●		
	伊万里市	江戸中	前田氏庭園	庄屋	池泉鑑賞式	B	池泉・流れ改修	●						
	唐津市	江戸中	近松寺庭園	寺院	枯山・露地	A	変化なし							
	唐津市	江戸中	法光寺庭園	寺院	枯山水式	A'	変化なし					●		
	佐賀市	江戸末	神野園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし							
	佐賀市	江戸末	天賜園庭園	藩主	池泉回遊式	C	全城改修							
	杵島郡江北町	江戸末	波瀬氏(坂井)庭園	旅籠	池泉鑑賞式	B'	池泉護岸一部崩壊	●	●			●		
	唐津市	江戸末	功岳寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	池水枯渇	●				●		
	武雄市	江戸末	鍋島氏庭園	藩主	枯山水式	A'	変化なし					●		国
	唐津市	江戸末	広沢寺庭園	寺院	枯山水式	B'	池水枯渇 護岸崩壊	●				●		
	小城市	江戸末	正満寺庭園	寺院	枯山水式	D	庭園消失							●
長崎	大村市	安土桃山	坂口館跡庭園	藩主	池泉回遊式	B'	池泉護岸一部崩落	●				●		市
	大村市	江戸初	玖島城内庭園	藩主	池泉回遊式	B'	庭園縮小	●				●		
	対馬	江戸初	旧金城庭園	藩主	池泉鑑賞式	B	庭園改修							国
	対馬	江戸初	万松院庭園	藩主	池泉鑑賞式	C	池泉護岸一部崩落	●	●			●		
	大村市	江戸初	円融寺庭園	寺院	枯山水式	A	変化なし							国
	福江市	江戸中	五島氏庭園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし							国
	長崎市	江戸中	中の茶屋	茶屋	池泉回遊式	A	変化なし							市
	諫早市	江戸中	諫早公園	藩主	池泉回遊式	A'	変化なし					●		
	北松浦郡小値賀町	江戸中	藤松氏庭園	商家	池泉回遊式	B'	池泉枯渇 滝石一部崩落					●		
	諫早市	江戸中	諫早神社庭園	神社	池泉回遊式	C	池泉護岸崩壊 池水枯渇					●		
	北松浦郡小値賀町	江戸中	旧小田家庭園	商家	池泉鑑賞式	B	滝石組崩落							町
	雲仙市	江戸中	帆足氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	護岸一部崩壊	●	●			●		

県	所在地	作庭時代	庭園名	設置者	庭園形式	状況	変化箇所	水位変化	水質汚濁	空き家	所有権移転	管理困難	家屋増改築	文化財指定	
長崎	長崎市	江戸末	花月楼庭園	茶屋	池泉回遊式	A	変化なし								
	諫早市	江戸末	諫早氏庭園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし								
	長崎市	江戸末	聖福寺庭園	寺院	池泉回遊式	A'	変化なし					●			
	平戸市	江戸末	松浦氏庭園(棲霞園)	藩主	池泉回遊式	B	石垣崩落	●						国	
	大村市	江戸末	西川氏庭園	武家	池泉回遊式	B'	池泉消失					●	●		
	大村市	江戸末	渋谷氏庭園(松永氏)	武家	池泉回遊式	B'	園路改修						●	●	
	平戸市	江戸末	梅屋敷借楽園	藩主	池泉回遊式	B'	池泉消失						●		国
	平戸市	江戸末	迎氏庭園	武家	池泉回遊式	B'	池水枯渇・護岸一部崩壊	●					●	●	
	平戸市	江戸末	西禅寺跡庭園	寺院	池泉回遊式	C	庭園全域荒廃	●					●		
	平戸市	江戸末	龍瑞寺(普門寺)庭園	寺院	池泉回遊式	C	水量減少	●					●		
	平戸市	江戸末	益富氏庭園	民家	池泉回遊式	C	池泉護岸一部崩壊	●					●		
	平戸市	江戸末	富永氏庭園	武家	池泉回遊式	D	消失					●	●	●	
	佐世保市	江戸末	西光寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし								
	佐世保市	江戸末	山下氏庭園(酒蔵)	商家	池泉鑑賞式	A	変化なし								
	雲仙市	江戸末	谷氏庭園	武家	池泉鑑賞式	A'	水量減少	●					●		
	雲仙市	江戸末	鍋島氏山荘庭園	藩主	池泉鑑賞式	A'	変化なし						●		
	佐世保市	江戸末	東漸寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B	全域改修								
	北松浦郡佐々町	江戸末	大浦氏庭園(内山氏)	藩主	池泉鑑賞式	B	池泉護岸崩壊	●						●	
	平戸市	江戸末	村尾氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池水枯渇				●		●	●	
	佐世保市	江戸末	寿福寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	池泉護岸改修	●					●	●	
	雲仙市	江戸末	樋渡氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小 護岸一部改修:コンクリート	●	●				●		
	雲仙市	江戸末	今村氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉護岸改修				●		●		
	佐世保市	江戸末	篠崎氏庭園(酒蔵)	商家	池泉鑑賞式	C	全域改修 一部消失							●	●
	平戸市	江戸末	中村氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	庭園縮小 池水枯渇							●	
	平戸市	江戸末	安藤氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	庭園縮小 護岸崩壊							●	●
	平戸市	江戸末	戸川氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	庭園縮小 池泉消失							●	●
	平戸市	江戸末	志位氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉一部枯渇 護岸崩壊	●						●	●
	平戸市	江戸末	無量寿院海寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉消失							●	
	雲仙市	江戸末	中山氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊					●		●	
	雲仙市	江戸末	小柳氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉護岸一部崩壊							●	
	雲仙市	江戸末	川崎氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉護岸一部崩壊	●	●					●	
	雲仙市	江戸末	中島氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池水枯渇・池泉縮小					●		●	
	雲仙市	江戸末	枡屋氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉枯渇・池泉縮小	●				●		●	
	雲仙市	江戸末	伊藤氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊	●						●	
	平戸市	江戸末	松下氏庭園	商家	池泉鑑賞式	D	庭園消失								●
	平戸市	江戸末	高橋氏庭園(酒蔵)	商家	池泉鑑賞式	D	庭園消失								
	雲仙市	江戸末	井上氏庭園	武家	池泉鑑賞式	D	庭園消失					●			
	大村市	江戸末	中尾氏庭園	武家	枯山水式	A'	変化なし							●	
	平戸市	江戸末	大曲(公)氏庭園	武家	枯山水式	A'	変化なし							●	
	平戸市	江戸末	大曲(敦)氏庭園	武家	枯山水式	A'	変化なし							●	
平戸市	江戸末	内野氏庭園	武家	枯山水式	A'	変化なし							●		
雲仙市	江戸末	鍋島氏庭園	藩主	枯山水式	A'	変化なし							●		
平戸市	江戸末	奥村氏庭園	武家	枯山水式	B	全域改修									
長崎市	江戸末	旧迎陽亭庭園	民家	枯山水式	B'	全域改修							●		
平戸市	江戸末	風香寺庭園	寺院	枯山水式	B'	護岸一部改修							●		
平戸市	江戸末	志自岐氏庭園	武家	枯山水式	C	石組崩落							●		
平戸市	江戸末	川谷氏庭園	武家	枯山水式	C	池泉護岸崩壊							●		
平戸市	江戸末	岡村氏庭園	武家	枯山水式	C	庭園改修							●	●	
平戸市	江戸末	立石氏庭園	武家	枯山水式	D	庭園消失								●	
平戸市	江戸末	渡瀬氏庭園	藩医	枯山・池鑑	D	庭園消失					●		●		
熊本	菊池市	室町	碧巖寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし								
	山鹿市	室町	隈部氏館跡庭園	城主	池泉鑑賞式	B'	池泉枯渇						●		国
	熊本市	江戸初	水前寺成趣園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし								国
	八代市	江戸初	松濱軒庭園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし								国
	熊本市	江戸初	釣耕園	武家	池泉回遊式	B	池泉護岸崩壊								市
	人吉市	江戸初	人吉城御館跡庭園	藩主	池泉回遊式	B	池泉護岸一部崩壊	●							
	八代市	江戸初	八代城本丸庭園	藩主	枯山水式	A	変化なし								
	人吉市	江戸初	青井阿蘇神社庭園	神社	枯山水式	A	変化なし								
	八代市	江戸中	松井神社庭園	神社	池泉回遊式	A	変化なし								市
	人吉市	江戸中	御菜園・下屋敷庭園	藩主	池泉回遊式	B	池泉護岸一部改修	●							
	熊本市	江戸中	八景水谷園	藩主	池泉回遊式	B	池泉護岸修復								
	八代市	江戸中	栽柳園	藩主	池泉回遊式	B'	池泉護岸一部崩壊	●					●		市
	熊本市	江戸中	成道寺庭園	寺院	池泉回遊式	B'	滝石組 護岸崩落							●	
	阿蘇郡	江戸中	満願寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	池泉一部枯渇 池水漏れ	●						●	県
	八代市	江戸中	春光寺庭園(長春園)	寺院	池泉鑑賞式	C	護岸コンクリート	●						●	
	阿蘇市	江戸末	的石御茶屋跡庭園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし								国
	人吉市	江戸末	旧新宮家庭園	武家	池泉回遊式	A	変化なし								
	人吉市	江戸末	芳野旅館庭園	藩医	池泉回遊式	A	変化なし								
	人吉市	江戸末	井口八幡神社庭園	神社	池泉回遊式	B	護岸一部崩壊								
	人吉市	江戸末	永国寺庭園	寺院	池泉回遊式	B	護岸一部崩壊								
熊本市	江戸末	叢桂園	武家	池泉回遊式	B'	護岸一部崩壊 水路枯渇	●						●	市	

県	所在地	作庭時代	庭園名	設置者	庭園形式	状況	変化箇所	水位変化	水質汚濁	空き家	所有権移転	管理困難	家屋増改築	文化財指定	
熊本	熊本市	江戸末	採釣園	藩主	池泉回遊式	B'	池水・流れ枯渇	●				●			
	菊池郡大津町	江戸末	江藤氏庭園	武家	池泉回遊式	B'	園路改修	●				●		国	
	天草市	江戸末	国照寺庭園	寺院	池泉回遊式	B'	護岸一部崩壊 池水枯渇	●				●		町	
	山鹿市	江戸末	日輪寺	寺院	池泉回遊式	B'	池泉護岸一部改修					●			
	熊本市	江戸末	古荘氏庭園	武家	池泉回遊式	C	池泉護岸崩壊 庭園改修	●				●			
	熊本市	江戸末	神水苑	藩主	池泉回遊式	C	放置状態	● ● ●				●			
	熊本市	江戸末	旧砂取細川邸庭園	藩主	池泉回遊式	C	池泉 流れ						●		
	阿蘇市	江戸末	坂梨御茶屋跡庭園	藩主	池泉回遊式	C	池泉埋立						●		
	阿蘇市	江戸末	坂梨氏庭園	庄屋	池泉回遊式	D	庭園消失							●	
	人吉市	江戸末	相良家下屋敷庭園	藩主	池泉回遊式	D	庭園消失					●		●	
	玉名郡南関町	江戸末	南関御茶屋跡庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉護岸改修						●	国	
	天草市	江戸末	東向寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	池泉縮小・池水枯渇	●					●		
	熊本市	江戸末	三賢堂庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸一部崩壊	●					●		
	熊本市	江戸末	瑞巖寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	C	池泉護岸一部崩壊						●	市	
	阿蘇郡	江戸末	橋本龍雲塾庭園	民家	池泉鑑賞式	C	池水枯渇						●		
	人吉市	江戸末	岡氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊	● ●					●		
	熊本市	江戸末	細川氏庭園	藩主	枯山水式	A	変化なし							市	
	熊本市	江戸末	泰勝寺跡庭園	藩主	枯山水式	A	変化なし							県	
	上益城郡	江戸末	野尻氏庭園(備前屋)	商家	枯山・池鑑	C	荒廃						●		
	大分	中津市	上古	大貞八幡薦神社庭園	神社	池泉回遊式	A'	変化なし					●		
		宇佐市	上古	宇佐神宮庭園	神社	池泉回遊式	A'	変化なし					●		
		直入郡久住町	鎌倉	納池庭園	藩主	池泉回遊式	A'	変化なし					●		
		中津市	室町	吉峰氏庭園(雪舟庭)	民家	池泉回遊式	A'	水量減少	●				●	市	
		日田市	室町	斉藤氏庭園	民家	池泉鑑賞式	B	水量減少	●						
		大野市	江戸初	中川氏庭園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし							
		豊後大野市	江戸初	淨運寺庭園	寺院	池泉回遊式	B	池泉滝石組改修							市
		杵築市	江戸初	御殿の庭(錦城)	藩主	池泉回遊式	C	庭園縮小						●	
		佐伯市	江戸初	毛利氏庭園	藩主	池泉鑑賞式	C	池泉滝口枯渇						●	
		杵築市	江戸初	長昌寺庭園	寺院	枯山水式	B	園路改修							市
		臼杵市	江戸中	月桂寺庭園	寺院	池泉回遊式	A	変化なし							
大分市		江戸中	少林寺庭園	寺院	池泉回遊式	B'	池泉一部枯渇						●		
臼杵市		江戸中	香林寺庭園	寺院	池泉回遊式	C	池泉護岸改修	● ●				●			
日田市		江戸中	坂本氏庭園	仙頭	池泉鑑賞式	C	池泉護岸崩壊一部枯渇	●				●			
杵築市		江戸中	妙経寺庭園	寺院	枯山水式	B	園路改修							県	
中津江村		江戸末	伝来寺庭園	寺院	池泉回遊式	A	変化なし							県	
日田市		江戸末	廣瀬氏庭園(隠宅庭園)	商家	池泉回遊式	A	変化なし							国	
玖珠郡玖珠町		江戸末	旧久留島氏庭園	藩主	池泉回遊式	A'	水量減少	●				●		国	
竹田市		江戸末	碧雲寺庭園	寺院	池泉回遊式	B	池泉縮小 改修								
佐伯市		江戸末	土屋氏庭園	武家	池泉回遊式	B	護岸一部改修	●							
臼杵市		江戸末	三浦氏庭園	武家	池泉回遊式	B'	池泉護岸改修	● ●					●		
杵築市		江戸末	松崎氏庭園	武家	池泉回遊式	C	荒廃						●		
速水郡日出町		江戸末	松屋寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし								
日田市		江戸末	伊藤氏庭園	仙頭	池泉鑑賞式	A	変化なし								
杵築市		江戸末	大原氏庭園	武家	池泉鑑賞式	A	変化なし								
臼杵市		江戸末	春光園	武家	池泉鑑賞式	A	変化なし								
佐伯市		江戸末	養賢寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし								
日田市		江戸末	森氏庭園	庄屋	池泉鑑賞式	A'	変化なし						●		
速水郡日出町		江戸末	蓮華寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B	池泉石組改修								
中津市		江戸末	吉峯氏庭園	民家	池泉鑑賞式	B	池泉護岸一部崩壊							市	
佐伯市	江戸末	坂本氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B	園路一部改修									
杵築市	江戸末	磯矢氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池泉護岸改修						●			
竹田市	江戸末	旧竹田荘庭園	民家	池泉鑑賞式	B'	池水一部枯渇	●					●	国		
中津市	江戸末	三好氏庭園	民家	池泉鑑賞式	C	護岸一部崩壊						●	●		
杵築市	江戸末	長谷尾氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	荒廃						●			
杵築市	江戸末	興津氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	荒廃						●			
由布市	江戸末	安部氏庭園	民家	池泉鑑賞式	C	池泉縮小	●					●			
日田市	江戸末	草野氏庭園	商家	枯山水式	A	変化なし							国		
竹田市	江戸末	衛藤氏庭園	武家	枯山水式	A'	変化なし						●	市		
日田市	江戸末	行徳氏庭園	藩医	枯山水式	B	石組改修									
竹田市	江戸末	喜多屋庭園	武家	枯山水式	C	荒廃				●		●			
宮崎	宮崎市	上古	宮崎神宮	神社	池泉回遊式	A'	変化なし					●			
	日向市	江戸初	妙国寺庭園	寺院	池泉回遊式	C	庭園改修					●	国		
	日南市	江戸末	報恩寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A	変化なし						国		
	日向市	江戸末	橋口氏庭園	神社	池泉鑑賞式	B'	護岸一部崩壊	● ●				●			
	日南市	江戸末	旧伊東伝左衛門氏庭園	武家	枯山水式	A	変化なし								
	日南市	江戸末	勝目氏庭園	武家	枯山水式	A'	変化なし						●	県	
	日向市	江戸末	立磐神社庭園	神社	枯山水式	A'	変化なし						●		
	日南市	江戸末	旧伊東氏部氏庭園	武家	枯山水式	C	築山石組崩落				●		●		
	東諸県郡	江戸末	吉富氏庭園	武家	枯山水式	D	庭園消失							●	



県	所在地	作庭時代	庭園名	設置者	庭園形式	状況	変化箇所	水位変化	水質汚濁	空き家	所有権移転	管理困難	家屋増改築	文化財指定
鹿児島	鹿児島市	江戸中	仙巖園	藩主	枯山水式	A	変化なし							国
	志布志市	江戸中	平山氏庭園	寺院	枯山水式	A'	変化なし			●		●		国
	志布志市	江戸中	天水氏庭園	武家	枯山水式	A'	変化なし			●		●		国
	鹿児島市	江戸末	玉里別邸庭園	藩主	池泉回遊式	A	変化なし							国
	鹿児島市	江戸末	重富荘庭園	藩主	池泉回遊式	B	池泉護岸改修							
	鹿児島市	江戸末	探勝園	藩主	池泉回遊式	B'	池泉護岸改修	●				●		
	南九州市	江戸末	大心寺庭園	寺院	池泉回遊式	B'	護岸コンクリート		●			●		
	鹿児島市	江戸末	岡本氏庭園	武家	池泉回遊式	D	庭園消失						●	
	鹿児島市	江戸末	中尾氏庭園	武家	池泉回遊式	D	庭園消失							
	鹿児島市	江戸末	江田氏庭園	武家	池泉回遊式	D	庭園消失							●
	南九州市	江戸末	森重堅氏庭園	武家	池泉鑑賞式	A	変化なし							国
	志布志市	江戸末	宝満寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	A'	変化なし						●	
	鹿児島市	江戸末	花倉御飯屋跡庭園	藩主	池泉鑑賞式	A'	変化なし						●	
	鹿児島市	江戸末	小松氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	池水枯渇						●	
	鹿児島市	江戸末	津曲氏庭園	武家	池泉鑑賞式	B'	全面改修						●	●
	奄美市	江戸末	蘭家の庭園	島役人	池泉鑑賞式	B'	池泉護岸一部崩壊	●	●			●		市
	指宿市	江戸末	島津氏御湯殿跡庭園	藩主	池泉鑑賞式	C	池水枯渇 護岸コンクリート	●			●	●		
	南さつま市	江戸末	川村氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉消失 石組崩落						●	●
	南九州市	江戸末	上野氏庭園	武家	池泉鑑賞式	C	池泉枯渇一部コンクリート	●		●		●		
	南九州市	江戸末	佐多直忠氏庭園	武家	枯山水式	A	変化なし							国
	南九州市	江戸末	佐多美舟氏庭園	武家	枯山水式	A	変化なし							国
	南九州市	江戸末	佐多民子氏庭園	武家	枯山水式	A	変化なし							国
	南九州市	江戸末	西郷患一郎氏庭園	武家	枯山水式	A	変化なし							国
	南九州市	江戸末	平山ソノ氏庭園	武家	枯山水式	A	変化なし							国
	南九州市	江戸末	平山亮一氏庭園	武家	枯山水式	A	変化なし							国
	志布志市	江戸末	鳥濱氏庭園	武家	枯山水式	A'	水量減少			●		●		
	志布志市	江戸末	清水氏庭園	武家	枯山水式	A'	水量減少			●		●		
	志布志市	江戸末	福山氏庭園	武家	枯山水式	C	荒廃			●		●		
	志布志市	江戸末	木下氏庭園	武家	枯山水式	C	池泉護岸			●		●		
	志布志市	江戸末	阿多氏庭園	武家	枯山水式	C	荒廃			●		●		
	志布志市	江戸末	平田氏庭園	武家	枯山水式	D	庭園消失					●		●
	志布志市	江戸末	重富氏庭園	武家	枯山水式	D	庭園消失							●
	鹿児島市	江戸末	東・西客屋庭園	藩主	鑑賞式	D	庭園消失					●		●
沖縄	那覇市	室町	竜潭池庭園	王族	池泉回遊式	A	変化なし							
	那覇市	室町	円鑑池庭園	寺院	池泉回遊式	A	変化なし							
	那覇市	室町	円覚寺庭園	寺院	池泉回遊式	A'	変化なし					●		
	島尻郡仲里村	江戸中	喜久村氏庭園	地頭	枯山水式	A	変化なし							
	那覇市	江戸末	伊江御殿庭園	王族	池泉回遊式	A	変化なし							国
	那覇市	江戸末	識名園	国王	池泉回遊式	A	変化なし							国
	那覇市	江戸末	伊江殿内庭園	総地頭	池泉回遊式	B	庭園一部改修・修復							国
	那覇市	江戸末	当間氏庭園	士族	池泉鑑賞式	B	池泉一部崩壊							
	那覇市	江戸末	中城御殿跡庭園	王族	池泉鑑賞式	B	庭園縮小						●	
	那覇市	江戸末	玉那覇氏庭園	士族	池泉鑑賞式	B'	護岸改修 路園階段歪み					●		
	平良市	江戸末	祥雲寺庭園	寺院	池泉鑑賞式	B'	護岸崩壊					●		
	石垣市	江戸末	長嶺氏庭園	民家	池泉鑑賞式	D	庭園消失					●		●
	石垣市	江戸末	石垣氏庭園	頭職	枯山水式	A	変化なし							国
	石垣市	江戸末	宮良殿内庭園	頭職	枯山水式	A	変化なし							国
	八重山郡竹富島	江戸末	有田氏庭園	民家	枯山水式	A	変化なし							
	島尻郡具志川村	江戸末	上江州氏庭園	地頭	枯山水式	A	変化なし							
	那覇市	江戸末	桃原氏庭園	皇族	枯山水式	A	変化なし							
	那覇市	江戸末	首里城書院庭園	国王	枯山水式	B	庭園改修						●	国
	那覇市	江戸末	仲里氏庭園	士族	枯山水式	B	庭園縮小						●	
	石垣市	江戸末	仲本正貴氏庭園	民家	枯山水式	B	庭園縮小						●	
	石垣市	江戸末	大浜氏庭園	民家	枯山水式	B	庭園改修						●	
	石垣市	江戸末	喜舎場氏庭園	民家	枯山水式	D	庭園消失						●	
	石垣市	江戸末	村山氏庭園	民家	枯山水式	D	庭園消失						●	
	石垣市	江戸末	牧野氏庭園	民家	枯山水式	D	庭園消失						●	
	石垣市	江戸末	豊川氏庭園	民家	枯山水式	D	庭園消失						●	

※庭園の保存管理状況 A: 庭園は原形をとどめ、管理状況も良好なもの  
 B: 庭園は原形とは異なるものの、管理状況は良好なもの  
 C: 庭園は荒廃し、放置状態のもの

A': 庭園は原形をとどめているものの、管理不十分なもの  
 B': 庭園は原形とは異なり、管理も不十分なもの  
 D: 消失

存管理状況を表3に示した。庭園を作庭時期（江戸時代以前、江戸時代初期、中期、末期の4区分）、設置者、庭園形式、保存管理状況を示した。2014年までに調査した現在、保存管理状況は、Aが74庭、A'が35庭、Bが54庭、B'が74庭、Cが71庭、Dが30庭見られた。作庭数は江戸時代末期に増加したことがわかる。その傾向は上級武士、藩主、あるいは藩主の菩提寺などで顕著に現れている。

庭園形式ごとの時代別作庭数は、どの時代にも池泉式庭園が最も多く、特に江戸時代末期に増加している。枯山水式庭園は、江戸時代末期に増加した（図2）。

保存管理状況を庭園形式別にまとめると（図3）、池泉回遊式では、A（25.9%）、A'（10.2%）、B（15.7%）、B'（24.1%）、C（16.7%）、D（7.4%）、池泉鑑賞式では、A（13.4%）、A'（7.0%）、B（17.2%）、B'（27.4%）、C（28.0%）、D（7.0%）、枯山水式では、A（33.8%）、A'（18.9%）、B（12.2%）、B'（8.1%）、C（12.2%）、D（14.9%）の状況であった。池泉回遊式ではAが最も多く、池泉鑑賞式に比べて、庭園に入って巡る回廊の存在による管理のしやすさが保存状況を良好に保っていると考えられる。また、枯山水式では池泉を備えないことによる保存の有利さがAランクが最も多いことに反映していると考えられる。

庭園群別にまとめると（図4）、英彦山庭園群ではCが37.9%と最も多く、次いでB、AとB'、A'とDの順であった。杵築・臼杵庭園群ではCが41.7%、Aが25.0%、A'とDはなかった。唐津・東松浦庭園群ではA'とB'がともに28.6%を占め、B、C、Dはなかった。平戸松浦庭園群ではCが38.7%と最も多く、次いでB'とD、B、A'、Aの順であった。人吉相良庭園群ではBが44.4%と最も多く、次いでAが33.3%、CとDが11.1%であり、A'とB'はなかった。琉球庭園群ではAとBが最も多く、いずれも41.7%を占め、次いでA'とB'が多く、CとDはなかった。肥後細川庭園群ではCが40.0%と最も多く、次いでB'、A、B、Dの順であり、A'はなかった。志布志庭園群ではA'が50.0%を占め、Cが30.0%、Dが20.0%であり、A、B、B'はなかった。知覧庭園群ではAが87.5%と最も多く、次いでB'が12.5%であり、A'、B、C、Dはなかった。久留米庭園群ではCとDが30.0%と最も多く、次いでB、AおよびB'が続く、A'はなかった。薩摩庭園群ではDが36.4%と最も多く、次いでB'、A、A'およびBが続く、Cはなかった。八重山庭園群ではDが50.0%を占め、次いでAが30.0%、Bが20.0%であった。柳川庭園群ではB'が44.0%と最も多く、次いでC、B、A、Dが続く、A'はなかった。秋月庭園群ではB'が52.0%を占め、次いでB、C、A、A'およびDの順であった。鍋島庭園群ではCが46.2%と最も多く、次いでA'およびB'、Dが続く、AとBはなかった。

上記のように保存管理状況は枯山水式で比較的良好であり、池泉を備える庭園では良好でない傾向がみられる。庭園群別では唐津・東松浦、琉球、知覧では、比較的良好な保存管理状況が良い。一方、平戸松浦、久留米、薩摩、八重山、鍋島では、庭園が失われていく様子がみられ、これらの地域の庭園への関心の低さが現れていると考えられる。

## 5. 古庭園の今後のあり方について

2014年4月現在、保存管理状況が良好なもの（A）は全体の74庭（21.9%）であった。九州地方の古庭園は都市化や地域開発による環境の変化や不十分な保全管理による衰退の危機に瀕している<sup>2)</sup>。その主な要因には、水位の変化、水質汚濁、および空き家、所有権移転、高齢化による管理困難が挙げられる。歴史的資産である庭園の抱える諸問題は、自治体や国の文化財行政等に重大な課題を投げかけている。これから先もこれらの歴史的庭園がさらに減少してゆくことが予想される。特に文化財に指定された古庭園には、荒廃消失が危惧される庭園の復元と併せて地域活性化計画によって庭園を歴史・文化ゾーンの核として位置づけることにより有効に保存活用されている友泉亭庭園（福岡）、松濱軒庭園（熊本）、知覧庭園群（鹿児島）、識名園（沖縄）などがある。一方、文化財の指定を受けながらも高齢化や経済的理由による管理困難により、原形を失いつつある庭園（B'、C）が15庭（指定67庭園中22.4%）あった。文化財として地方公共団体等の行政による保護に期待する場合であっても、対象となる文化財調査の件数は年々増加傾向にあるにもかかわらず、調査を行う専門職員数は平成12年以降減少していること<sup>7)</sup>から文化財保護体制のさらなる整備が求められる。

このように、九州沖縄の地理的、歴史的背景によって育まれ、庭園群が各地域の独自の文化に支えられて成立してきた郷土の様式は、家屋の増改築や管理困難などによって存亡が危ぶまれる状況にある。

失われゆく庭園の存亡の要因は、庭園が周囲の環境とともに常に変化し続ける存在であることにある。樹木は生長し、雨風によって庭園の構造物は風化する。庭園をつくり上げてきた自然、文化、社会的要因は、そのまま今日の文化的遺産である庭園の存亡の要因となっている点を見逃すことはできない。

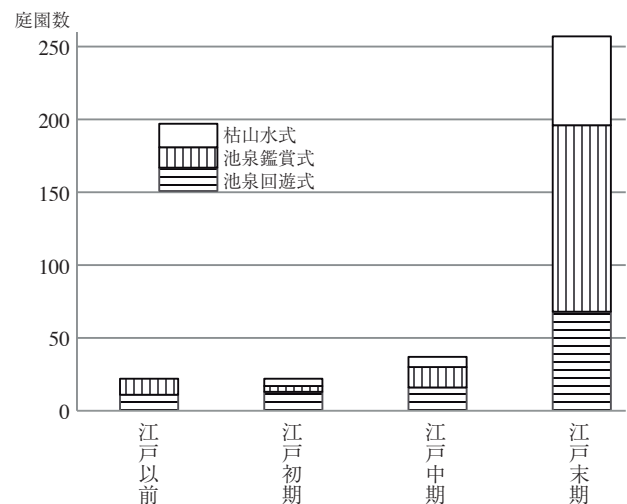


図2. 庭園形式別作庭数の推移

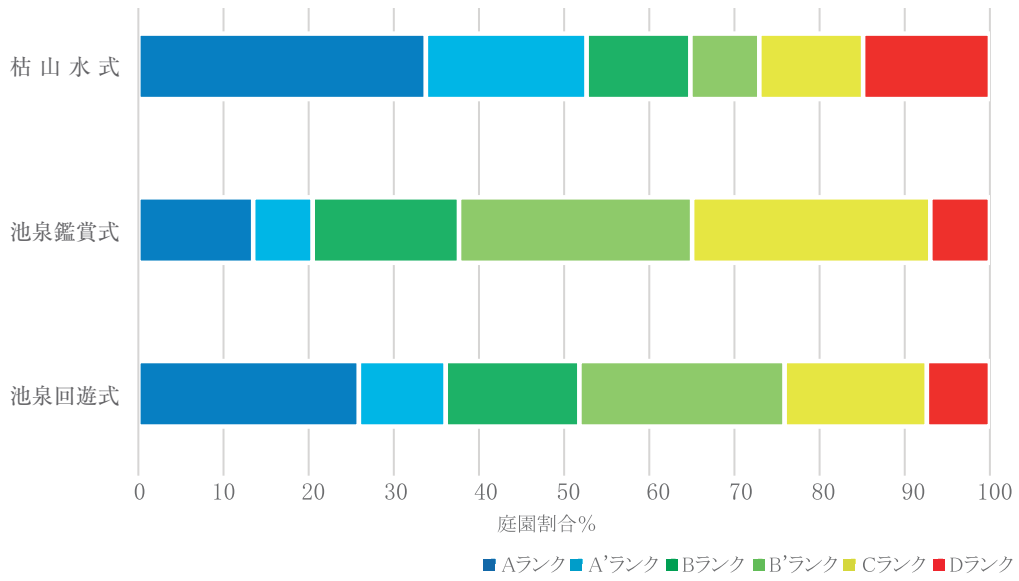


図3. 庭園形式別保存管理状況

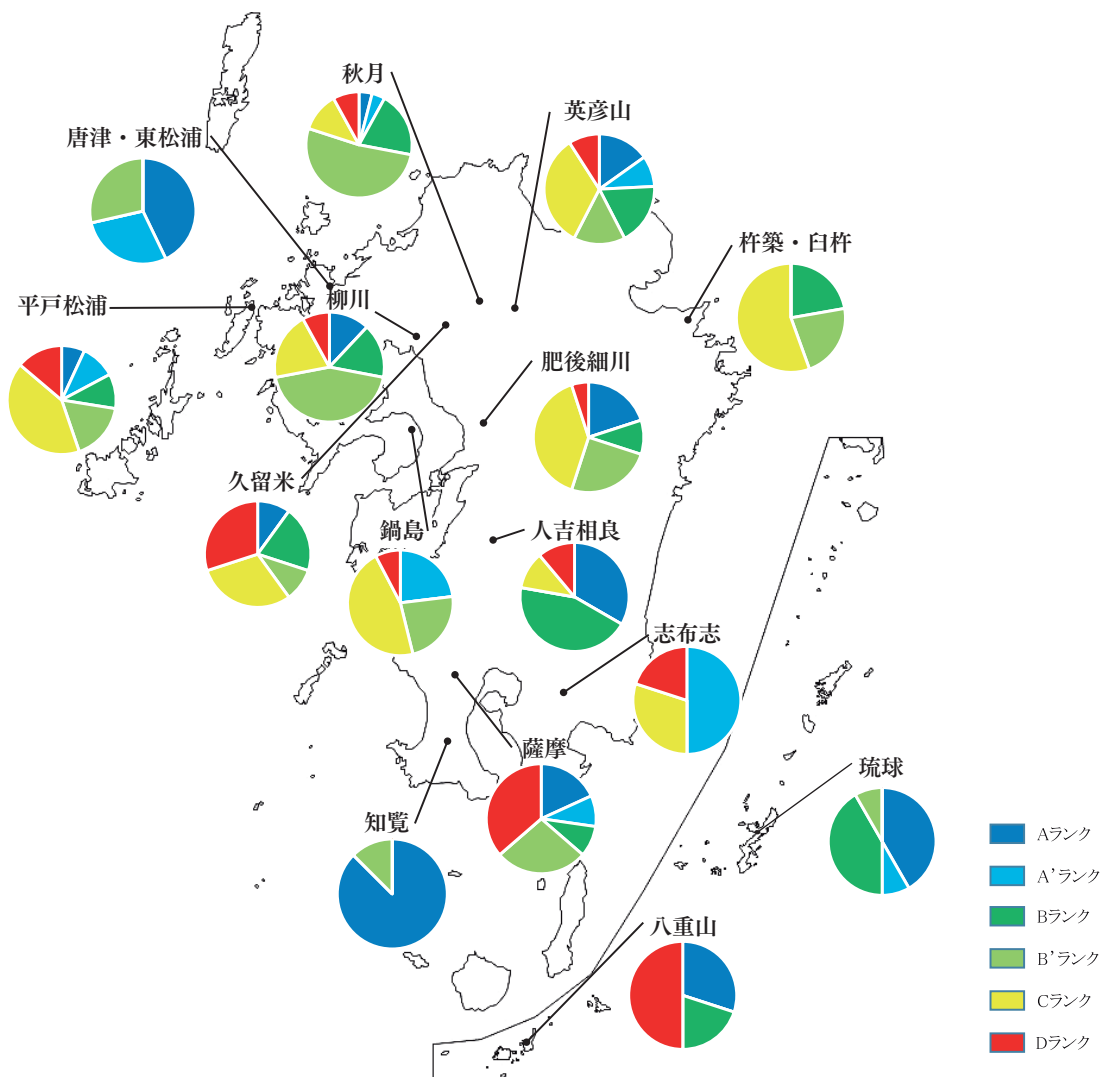


図4. 九州地方の庭園群分布と保存管理状況

物には寿命があるように、時間の経過とともに変化していく姿を享受しながら変化をも鑑賞するのか、あるいは、必ずしも原型のままではない姿を可能な限り留めて後世に継承していくのかという文化財保存のあり方を考えさせられる。

## 要 約

九州の歴史的庭園 338 庭の保存管理状況を 6 段階に分類した。庭園形式別では、池泉を備えない枯山水式の保存状況が最も優れ、園内に入って巡ることのできる池泉回遊式は、その管理のしやすさによって池泉鑑賞式よりも保存管理状況の良好な割合が高かった。庭園群別では、九州南部地域で消失した庭園の割合が高かった。一方、白杵・杵築、知覧、琉球庭園群に見られるような文化財指定と自治体による管理が行き届いた庭園群では、庭園の消失がみられず保存状況が良好であったが、文化財に指定された庭園でも荒廃が進んでいる地域もみられた。本研究から今後の文化財庭園保存のあり方を再考する必要性が示唆された。

## 参考文献

- 1) 進士五十八 (1987) 日本庭園の特質・様式・空間・景観 東京農業大学出版会 pp380.
- 2) 永松義博 (1994) 九州地方における歴史的日本庭園の特性に関する研究 造園雑誌 57: 346-352.
- 3) 永松義博・日高英二 (2009) 水郷柳川における歴史的庭園の現状と保存に関する研究 南九州大学研究報告 39(A): 29-37.
- 4) 永松義博・松尾麻衣子 (2012) 朝倉市秋月町における歴史的池泉庭園の特性と経年変化 南九州大学研究報告 42(A): 39-49.
- 5) 永松義博・國分亮 (2013) 雲仙市国見町神代における歴史的池泉庭園の特性と経年変化 南九州大学研究報告 43(A): 47-55.
- 6) 永松義博・松尾麻衣子・杉本和宏 (2013) 平戸藩松浦家庭園「棲霞園」の作庭に関する研究 比較文化研究 107: 105-119.
- 7) 埋蔵文化財発掘調査体制等の整備充実に関する調査研究委員会(文化庁)(2008) 今後の埋蔵文化財保護体制のあり方について: 1-43.

<九州庭園白書2015>